

敬老の日贈る、いちばん大切なもの



今年の9月は、「火の用心」をプレゼントしませんか？

9月は長寿を祝い、健康を願う季節です



離れて暮らす家族の安全を、改めて見直す良い機会です。

住宅火災による死者のうち、 7割以上が高齢者です



住宅火災による犠牲者は後を絶ちません。
だからこそ、日々の備えが命を守ります。

命を守る、4つの「お守り」



住宅用火災警報器



感震ブレーカー



住宅用消火器



防災品

1. 住宅用火災警報器

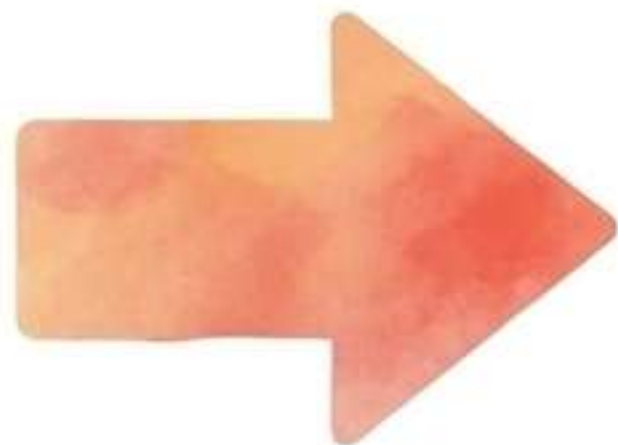
10年目の交換と、
定期的な作動確認を。

故障や電池切れで、万が一の時に
作動しないことを防ぎます。



2. 感震ブレーカー

地震による「電気火災」を自動で防ぐ。



揺れを感知して電気を遮断し、不在時や避難時の出火を防ぎます。

3&4. 住宅用消火器と防災品

いざという時の「小さな消防署」



軽くて使いやすい家庭用の消火器やスプレーを備えましょう。



エプロンや寝具は、燃え広がりにくい「防災品」を選ぶと安心です。

笑顔で暮らせる毎日が、最高の贈り物です。



この秋、大切な人の家を点検してみませんか？

住宅防火・防災キャンペーン実施中（9月1日～21日）